

季刊

生活

2023
1.2.3





1

岡本仁の編集と それにまつわる何やかや。

10/29^土—2023 1/22^日

Hitoshi Okamoto's
Editing and So On and So Forth

今も根強いファンの多い『relax』をはじめ、マガジンハウスで数々の雑誌を編集してきた岡本仁。フィールドを広げながら活動する岡本さんが編集を通して生み出すものとその背景を、ギャラリーの空間とタブロイド判の冊子(下記参照)によってご紹介します。

会場 生活工房ギャラリー[入場無料 月曜休み(祝日は除く)]
※12月29日—1月3日は年末年始休館
時間 9:00—21:00

BOOKLET ART FOR ALL vol.20 いい絵って何だ?

タブロイド判の冊子を部数限定で販売中。詳しくはホームページをご覧ください。編集:岡本仁 発行:生活工房 定価 1,100円(税込)



左: 1 EXHIBITION
右: 2 EXHIBITION
中下: 3 SEMINAR
右下: 5 EVENT



展覧会の様子 撮影:澤木亮平
雑貨屋「セタガヤママ」
「ちかくのとーくvol.01」の様子
「消え行く玉電」(1969年2月-5月11日 / 池尻大橋、桜新町、三宿、三軒茶屋など)

2

続・セタガヤママ

Setagaya Mama Cont'd
40 Years as a Small Media Outlet

小さなメディアの40年

1/31^火—4/23^日

1982年、世田谷区経堂にオープンした雑貨屋「セタガヤママ」。雑貨販売だけではなく、貸本やめりえの出版、ミニFMなど、その活動は多岐にわたります。会場では「セタガヤママ」の活動を中心に、ママたちが「生活」を軸に展開した小さなメディア活動をご紹介します。

会場 生活工房ギャラリー[入場無料 月曜休み]
時間 9:00—21:00

EVENT おはなしとおにぎょう「はじめてのともだち」 2/4^土
絵本『はじめてのともだち』をもとにした人形劇を上演します。

出演 横山てんこ(美術家/人形遣い/俳優)
会場 セミナールームAB
時間 ①11:00—②14:00— 各回30分程度
対象 幼児以上(小学校3年生以下は保護者同伴)
参加費 500円(同伴者無料)/各回50名(申込先着)
申込 11月25日10:00よりHPにて

EVENT お面づくりワークショップ 3/21^{火祝}
ワークショップで制作したお面は生活工房ギャラリーに展示します。

出演 佐々木未来(イラストレーター/グラフィックデザイナー)
会場 市民活動支援コーナー
時間 14:00—15:00
対象 小学校1年生以上(小学校3年生以下は保護者同伴)
参加費 500円(同伴者無料)/10名(抽選)
申込 3月7日(必着)までにHPにて

3

ちかくのとーくvol.03

Local Talks vol.03
Futako Tamagawa's
Sustainable Community

二子玉川の、 持続可能なコミュニティ

2/19^日

ちかくの活動をちかくの人に紹介するトークシリーズ「ちかくのとーく」。世田谷区内でユニークな活動を行う方をゲストに招き、お話を伺います。今回のテーマは、町会と企業が連携したまちづくり活動で注目を集める二子玉川のエリアマネジメントです。

講師 小林直子(一般社団法人二子玉川エリアマネジメント事務局)
中村輝之(玉川町会事務局長)
聞き手 市川徹(まちづくりコーディネーター)
記録 千葉晋也(まちづくりデザイナー)
会場 市民活動支援コーナー
時間 14:00—16:00
参加費 200円(オンライン参加は無料)/
会場10名・オンライン100名(申込先着)
申込 12月25日10:00よりHPにて

問合わせ・申込

公益財団法人 セタがや文化財団 生活工房
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー 3〜5階

[Tel]03-5432-1543 [Mail]info@setagaya-ldc.net
[Web]https://www.setagaya-ldc.net

4

対話の效能

The Efficacy of Dialogue
In Between 'I' and 'You'

〈わたし〉と〈あなた〉のあわい

①2/19^日 ②2/23^{木祝} ③3/4^土 ④3/19^日

誰にでも開かれた行為である「対話」。予想外の新しい視点を得たり、自分の信念に変化が起こるなど、それが人々にもたらす效能について多様なアプローチの実践者とともに学び・体験するセミナー。日常生活における「対話」の可能性を再考します。

講師 ①哲学対話[講演+体験]河野哲也(哲学者)
②オープンダイアログ[講演+体験]斎藤環(精神科医)
③回復共同体[上映+講演+体験]毛利真弓(臨床心理士)
上映作品『プリズン・サークル』(2019年/監督:坂上香)
④まあたらしさに出会うとき[トーク]
濱口竜介(映画監督)×伊藤亜紗(美学者)
聞き手 山内泰(一般社団法人 大牟田未来共創センター理事)
会場 ワークショップルームB
時間 ①②13:00—18:30 ③10:00—18:00 ④14:00—16:00
参加費 ①②④2,000円、③3,000円(上映のみ参加:1,000円)
定員 ①②③30名(③上映のみ参加:50名)、④50名
プログラムの詳細はHPをご覧ください。
申込 12月25日10:00よりHPにて

Seminar

5

穴アーカイブ:an-archive

せたがやアカカブの会vol.34

3/18^土

SETAGAYA AKAKABU CIRCLE vol. 34

ウェブサイト「世田谷クロニクル」収録の8ミリフィルム映像のなかから1巻を取り上げてじっくり鑑賞します。それぞれの視点で語り合う小さな集いの場です。今回はハガキで映像にまつわるエピソードも募集し、本会のなかでご紹介します。

講師 remo[NPO法人記録と表現とメディアのための組織]
会場 セミナールームAB
時間 14:00—15:30
参加費 無料/15名(当日先着)
申込 申込不要・当日会場へ
上映タイトル 『消え行く玉電』
(1969年2月-5月11日/池尻大橋、桜新町、三宿、三軒茶屋など)

Event

6

生活工房アレコレ2022

8ミリフィルム常設上映

Seikatsu-Kobo, etc, 2022
8 mm film monthly screening

1/8^日—2/7^火『野球』(1980年1月/自宅[梅丘]、羽根木公園)
2/8^水—3/7^火『消え行く玉電』(1969年2-5月11日/池尻大橋など)
3/8^水—4/7^金『夫、兄、母』(1954年3月/長崎県内各所)

生活工房の〈アレやコレや〉を紹介する小さな常設企画。市井の人々が撮影した8ミリフィルムを毎月8日に映像を入れ替えて上映します。

会場 生活工房ギャラリー [入場無料 月曜休み(祝日は除く)]
時間 9:00—21:00

Exhibition

アクセス

・東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅直結
・東急・小田急バス「三軒茶屋」停留所そば

新型コロナウイルス感染防止のため、会期等が変更となる場合があります。
最新情報はホームページをご覧ください。

生活工房

グラフィックデザイン:小林一毅
総字:加山幹子

